

# 聖籠町学校施設長寿命化計画 <概要版>

## ■背景・目的等

- 本町では、「聖籠町教育大綱（平成28年4月）」において「『緑・ふれあい・夢づくり』～協働による町民自治の実現～」の基本理念のもと、学校・家庭・地域の連携による教育力の向上を目指して、様々な教育活動を展開しています。
- 学校施設の老朽化が進み更新需要が高まる中で、国や地方自治体の財政は厳しく、従来の整備方法では対応が困難となっていく見込みです。このため、文部科学省は、全国の教育委員会に対し、2020（令和2）年度までに公立学校施設に係る個別施設計画を策定し、学校施設の改修等について計画的に取り組むよう求めています。
- 本町においても、学校施設の老朽化に伴い維持・更新が求められる一方で、将来的な人口見通しや少子高齢化の進展による社会構造の変化に伴い、財政状況は厳しくなると予想されます。
- 聖籠町学校施設長寿命化計画（以下、「本計画」という。）は、総合管理計画を推進するため、学校施設の中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図るとともに、学校施設に求められるより良い教育環境を確保することを目的としています。

## ■計画の位置づけ

- 本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」に規定される個別施設計画に位置づけられるものです。

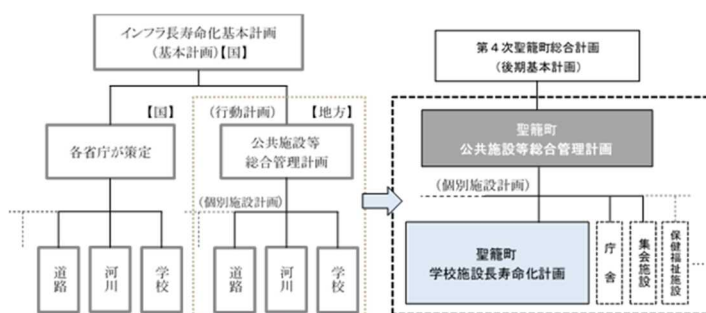


図1 本計画の位置づけ

## ■計画期間

2021（令和3）年度から2047（令和29）年度までの26年間

※ 本計画は、上位計画等の見直しや社会情勢の変化などの状況に応じて、適宜見直しを行います。

## ■対象施設

- 本計画の対象施設は、本町が所有する学校教育系施設（小学校3校、中学校1校の計4施設）と、子育て支援施設（幼稚園1園）の合計5施設とします。
- なお、学校校内にある小規模な倉庫・物置、プール付属室、風除室などの施設については、日常的な利用が少ないことから、長寿命化検討対象施設から除外します。

	施設数	棟数
小学校	3	11
中学校	1	3
幼稚園	1	1
計	5	15

※ 幼稚園施設は、令和4年度から蓮野こども園と亀代こども園の2園が民間団体へ管理移管される予定となっていることから、本計画からは除外しております。

# ■学校施設の目指すべき姿

## 社会情勢の変化に適応できる学校づくり

- 教育環境に求められる機能は、時代の変化に伴い多様化します。子どもたちと教職員にとって良好な教育環境の維持・向上を図りながら、ICT教育の推進など、多様な学習活動のニーズに適宜対応できるようにしていきます。

## 安全・安心に学習できる学校づくり

- 学校施設は、子どもたちの学習の場、生活の場として安全で安心な環境を創出します。
- 学校は、児童生徒だけでなく、職員や地域住民の利用にも配慮して、バリアフリー化やユニバーサルデザインの概念を取り入れた施設整備を進めます。

## 持続可能な学校づくり

- 老朽化した学校施設等の維持保全や更新等には多大な財政負担が伴います。今後の学校施設の維持保全については予防保全（長寿命化改良）を心がけ、国庫補助事業を活用しながらできるだけライフサイクルコストの縮減に努めます。

# ■学校施設の老朽化状況の実態

□ 建築部位、設備ごとの劣化状況について、屋根・屋上、外壁は法定点検調査結果を活用して評価を行い、内部仕上げ、電気設備、機械設備は経過年数を基本にA、B、C、Dの4段階で評価を行いました。

【屋根・屋上、外壁】

評価	基準
A	概ね良好
B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)
C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)
D	早急に対応する必要がある。 (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し、施設運営に支障を与えている)等

【内部仕上げ、電気設備、機械設備】

評価	基準
A	20年未満
B	20年～40年
C	40年以上
D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

表1 建物の健全性及び劣化状況等の評価結果

■:築50年以上 □:築30年以上 基準 2020

A:概ね良好 C:広範囲に劣化  
B:部分的に劣化 D:早急に対応する必要がある

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度		築年数	構造躯体の健全性			劣化状況評価						備考			
								西暦	和暦		耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備		機械設備	健全度(100点満点)	
											基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/m <sup>2</sup> )								試算上の区分
1	2057	蓮野小学校	管理棟・普通教室棟 特別教室	14-1,-4	RC	3	4,280	1985	S60	35	新				長寿命	D	D	B	B	C	47		
2	2057	蓮野小学校	食堂棟	14-2,-3	RC	1	323	1985	S60	35	新				長寿命	C	C	B	B	B	62		
3	2057	蓮野小学校	体育館棟	15-1,-2,-3	RC	2	1,332	1985	S60	35	新				長寿命	D	D	B	B	B	51		
4	2059	山倉小学校	体育館	15	S	2	1,215	1979	S54	41	旧	済	済	H21	24.4	長寿命	D	D	B	B	B	51	
5	2059	山倉小学校	管理・特別教室棟 教室棟	17-1,-2,-4	RC	3	4,611	1986	S61	34	新				長寿命	D	D	B	B	B	51		
6	2059	山倉小学校	食堂	17-3	S	1	440	1986	S61	34	新				長寿命	C	C	B	B	B	62		
7	2061	亀代小学校	普通教室棟	1,11	RC	3	2,085	1977	S52	43	旧	済	済	H21	41.6	長寿命	C	D	B	B	B	53	
8	2061	亀代小学校	特別教室棟	2, 6	RC	3	1,942	1977	S52	43	旧	済	済	H21	38	長寿命	C	D	B	B	B	53	
9	2061	亀代小学校	管理棟	3	RC	2	824	1977	S52	43	旧	済	済	H21	36.9	長寿命	C	D	B	B	B	53	
10	2061	亀代小学校	体育館	7	RC	1	1,205	1977	S52	43	旧	済	済	H21	38.2	長寿命	A	C	B	B	B	67	一部鉄骨造
11	2061	亀代小学校	食堂	12	S	1	701	1987	S62	33	新				長寿命	C	C	B	B	B	62		
12	4058	聖籠中学校	体育館	1-1,-2,-3,-4	RC	2	3,304	1999	H11	21	新				長寿命	A	B	B	B	B	77	一部木造	
13	4058	聖籠中学校	校舎棟	2-1,-2	RC	2	8,756	2000	H12	20	新				長寿命	A	C	A	B	C	72		
14	4058	聖籠中学校	校舎棟	3-1,-2	RC	2	2,893	2000	H12	20	新				長寿命	A	C	A	B	C	72	一部木造	
15	6659	蓮濁こども園	園舎棟	1	RC	2	1,917	1979	S54	41	旧	済	済	H22	35.1	長寿命	C	D	D	B	D	21	

## ■長寿命化による維持・更新コストの把握

### 【従来型のコスト】

- ❑ 従来型では、すべての建物を建築後 50 年で改築した場合を想定し算出します。
- ❑ 文部科学省の試算ソフトの試算結果によると、従来型の維持・更新コストは、今後 40 年間で約 192 億円、年平均約 4.8 億円となります。
- ❑ 過去 5 年間の施設関連経費の平均は約 1.2 億円で、1 年あたり約 4 倍の費用がかかることとなります。今後、大規模改造や改築が周期的に巡ってきて、その度に多額の費用が見込まれます。

### 【長寿命化型のコスト】

- ❑ 長寿命化型では、劣化状況や健全性を考慮して長寿命化判定を行い、建築後 50 年で長寿命化改修し 80 年まで使用する場合について算出します。
- ❑ 文部科学省の試算ソフトの試算結果によると、長寿命化型の維持・更新コストは、40 年間で約 145 億円、年平均は約 3.6 億円となります。
- ❑ 過去 5 年間の施設関連経費の平均は約 1.2 億円で、1 年あたり約 3 倍の費用がかかる見込みです。

<b>〔従来型〕</b> 40 年間の総額 192 億円、 約 4.8 億円/年	-	<b>〔長寿命化型〕</b> 40 年間の総額 145 億円 約 3.6 億円/年	=	<b>〔縮減額〕</b> 約 47 億円 約 1.2 億円/年
--	---	---	---	---------------------------------------

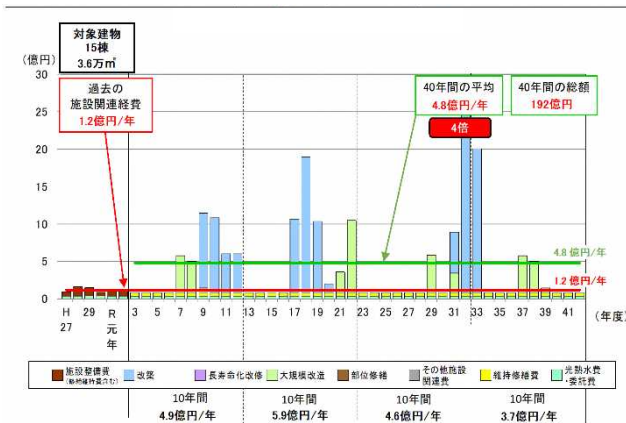


図2 従来型の維持・更新コスト

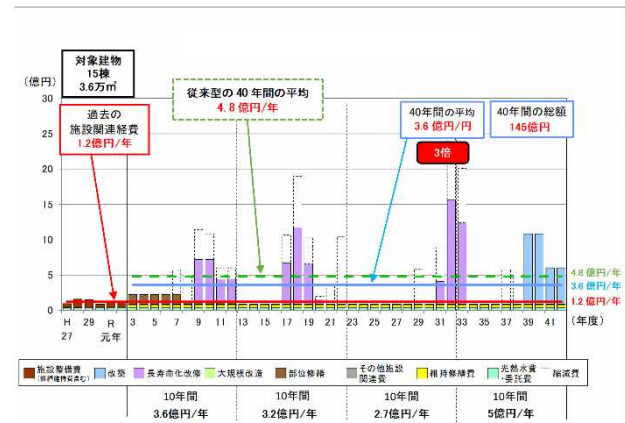


図3 長寿命化型の維持・更新コスト

## ■学校施設整備の基本的な方針等

### 【学校整備の基本方針】

- 基本方針 1：多様化する教育方針に適應できるよう、学校施設の設備改良や充実に取り組み、質の高い教育環境の形成を図ります
- 基本方針 2：学校の利用者を児童生徒のみならず、地域住民の利用にも配慮し、誰もが利用しやすい環境づくりを目指します
- 基本方針 3：末永く利用できる学校づくりを目指すため、予防保全を中心としたライフサイクルコストの低減に努めます

### 【学校整備の基本方針】

- ❑ 聖籠町の地理的状況や現在の子どもをの人口を勘案し、当面の間、既存の 1 こども園、3 小学校、1 中学校の規模及び現配置を維持します。また、現施設においては、計画的な改良工事をおこない長寿命化を図ります。
- ❑ 幼稚園施設の蓮潟こども園については、保護者ニーズの動向や社会情勢等を見据え、廃止が必要となった場合には、総合計画との整合性を踏まえた上で、公共施設の適正な配置と効率的な管理運営を目指し、必要な住民サービスを確保した在り方を検討します。

## 【長寿命化及び予防保全の方針】

- ❑ 改築を前提とした老朽化対策から計画的な維持保全を行い、長寿命化を図る施設を設定し、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減・予算の平準化を図ります。
- ❑ 長寿命化を図る施設については、大規模改造（機能回復）、長寿命化改修（機能向上）の実施により、経年の機能や性能の劣化を抑制するとともに、省エネルギー化やバリアフリー化等の社会的要求への対応をあわせて行います。
- ❑ 損傷や故障の発生に伴い修繕を行う「事後保全」ではなく、損傷が軽微である早期段階から予防的な修繕等を実施することで、機能・性能の保持・回復を図る「予防保全」を導入します。

## ■長寿命化の実施計画

### 【改修等の優先順位】

- ❑ 学校施設の改修等の考え方は、建築年度の古い順に劣化状況を勘案して検討します。
- ❑ 改修等は校舎、屋内運動場、園舎で実施することを基本とします。

### 【学校施設の実施計画】

- ❑ 学校施設の直近5年の実施計画は、以下のとおりです。

表2 直近5年の実施計画

事業名称	年度									
	1		2		3		4		5	
	2021(R3)		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)	
	学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費
長寿命化改修			蓮野小学校	6,263	山倉小学校	8,000	蓮野小学校	5,000	蓮沼こども園	2,000
					蓮沼こども園	5,000	山倉小学校	5,000	蓮野小学校	2,000
					亀代小学校		亀代小学校	5,000	山倉小学校	2,000
施設整備費	防災関連事業	聖籠中学校	4,947							
		亀代小学校	4,331							
		空調整備	聖籠中学校	4,950	蓮沼こども園	2,000		聖籠中学校	3,000	
	蓮野小学校	1,334	蓮野小学校	2,000						
その他施設整備費	聖籠中学校	32	5施設全校	400	5施設全校	400	5施設全校	400	5施設全校	400
	各小学校	174	亀代小学校	850	山倉小学校	850	蓮野小学校	850	蓮沼こども園	850
	蓮沼こども園	197	蓮沼こども園	2,000						
維持修繕費	聖籠中学校	200	聖籠中学校	200	聖籠中学校	250	聖籠中学校	250	聖籠中学校	250
	各小学校	150	各小学校	150	各小学校	200	各小学校	200	各小学校	200
	蓮沼こども園	30	蓮沼こども園	30	蓮沼こども園	50	蓮沼こども園	50	蓮沼こども園	50
光熱水費・委託費	5施設全校	5,500	5施設全校	5,500	5施設全校	5,500	5施設全校	5,500	5施設全校	5,500
	合計		21,845		21,193		18,250		25,250	

## ■継続的運用方針

### 【情報基盤の整備と活用】

- ❑ 施設の基本情報、光熱水費、修繕履歴等の情報をデータベースに整理して、一元管理することにより、計画的かつ効率的な維持管理を推進します。

### 【推進体制等の整備】

- ❑ 計画を継続的に実施するために、教育委員会を中心に関係課と連携し、全庁的な体制で取り組んでいきます。
- ❑ 学校施設の維持管理については、各学校の職員による劣化調査や法定点検による報告書を活用して、不具合の早期発見と修繕対応を図ります。

### 【推進体制等の整備】

- ❑ 計画の進捗状況を把握・評価し、状況に応じて適切に改善を行います。
- ❑ PDCA サイクルの考え方に基づいて計画の推進に取り組みます。特に、計画の見直しに際しては、長寿命化の実施状況、老朽化の状況の評価し、再検討を行います。

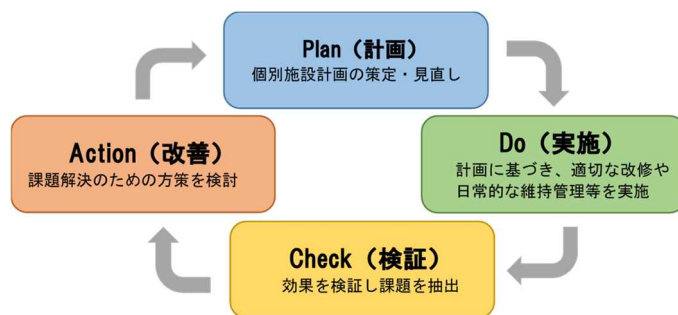


図4 PDCAサイクルに基づく計画のフォローアップ